

教科横断型授業 「地理歴史(世界史B)」×「芸術(美術)」

学習指導案

主題 (教材)		中国宋代の文化 (美術) を通して探る歴史の変遷		
目標	<p>宋代の美術「院体画 (北宋画)」と「文人画 (南宗画)」を芸術的な観点から考察し、その特徴を理解する。</p> <p>歴史の変遷が文化や芸術作品の表現の違いを生み、表現の違いを見抜くこと・理解することが、それぞれの時代の特徴を掴むことにつながることを理解させる。</p>			
指導 展 過 開 程 整 理	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等
	導入	5	本時の学習内容に関心を持たせる。	<ul style="list-style-type: none"> ○パソコン ○プロジェクター ○モニター ○ロイロノート ○ワークシート ○付箋
	1 唐代の文化と宋代の文化の違いを理解する。	10	○唐代を代表する唐三彩と宋代を代表する青磁を比較し、違いを理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ○唐三彩他作品例 ○パソコン ○プロジェクター ○モニター
	2 各班で、院体画と文人画の違いについて考察させる。 考察内容を付箋にまとめさせるとともに、ロイロノートでも提出させる。	10	○院体画と文人画の違いについて班ごとに考察し、違いについての的確にまとめさせる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ロイロノート ○ワークシート ○付箋
	3 院体画と文人画の違いがなぜ生まれたのか考察させる。 考察内容を付箋にまとめさせるとともに、ロイロノートでも提出させる。	15	○二種類の表現の違いがなぜ生まれたのか、生徒の考察内容を検証し理解させる。	
4 グループごとに感想をまとめさせ、班の代表に発表させる。 ロイロノートで提出させる。	5	○各班の発表や感想を踏まえたうえで考えを深めさせる		
1 院体画と文人画という二種類の宗派がなぜ生まれたのかを確認する。	5	○歴史の変遷が表現の違いを生み、その時代ごとの文化を生み出す。文化の違い・美術作品の表現の違いを見抜くことがその時代の特徴や流れを掴むことにつながることを理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○パソコン ○プロジェクター ○ロイロノート ○ワークシート 	
2 後片付けを行う。				
備考				